

# 弘前市吉野町緑地周辺整備事業 地区住民説明会

平成28年11月14日  
青森県弘前市



## 事業目的

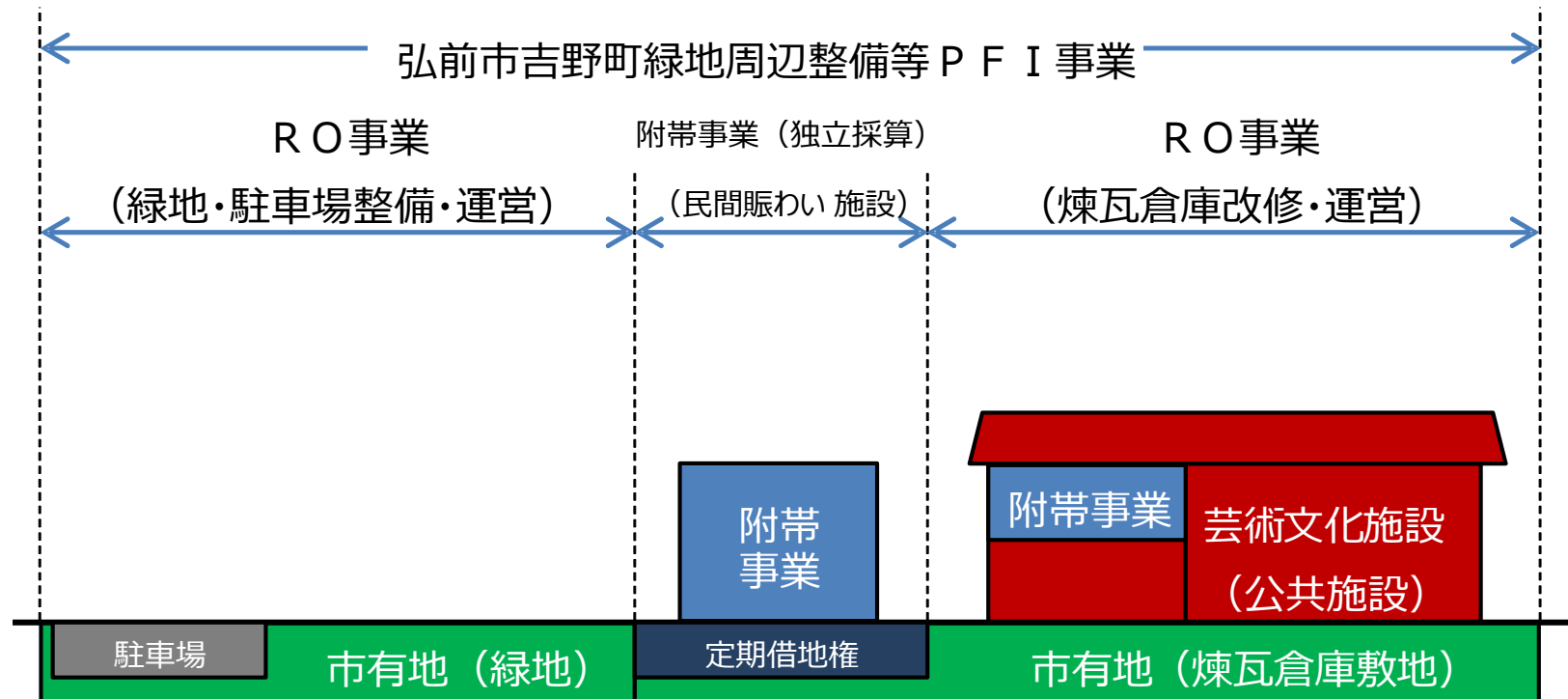
- まちなかにおける交流人口の増加や回遊性の向上による賑わいの創出を図る。
- 中央弘前駅の交通結節点としての強化等についても一体的に進めることで、隣接する土手町や鍛冶町を巻き込みながら、中心市街地としての価値を向上させる。
- 市民主体の生涯学習と地域文化の振興による市民生活の一層の充実と文化芸術活動の推進を図る。
- 本施設を訪れる全ての人に対して場を開き、地域の活性化に寄与するとともに、現在進行形や弘前に根差した芸術・文化を発信し、夢ある未来の基盤を官民連携（PFI事業）によって作り上げる。

## P F I 事業とは？

- ・「P F I 事業」により民間のノウハウを活用することで、**より質の高いサービスの提供、整備費の縮減、維持管理の効率化**を図る。
- ・「P F I」とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の経営能力及び技術的能力等を活用して行う官民連携の手法のひとつ。
- ・あくまで市が発注者となって公共事業として行うもので、第三セクターやJ Rや郵便局のような民営化とは違う。

## 事業内容

- ・PFI事業により実施。
- ・PFI事業者は、指定管理者として、芸術文化施設及び緑地の維持管理・運営を担う。
- ・芸術文化施設等の維持管理・運営と合わせて、民間自主事業（カフェ・レストラン・ショップなど）を実施。



## 事業の概要

### (1) 事業名称

弘前市吉野町緑地周辺整備等 P F I 事業

### (2) 事業地

弘前市大字吉野町2番1（吉野町煉瓦倉庫）、同2番7（土淵川吉野町緑地）

### (3) 事業の内容

弘前市芸術文化施設及び土淵川吉野町緑地の改修整備

### (4) 事業期間

- ・設計・建設は、平成31年度までに竣工予定。
- ・施設の開館は、平成32年度を予定。

## 導入する機能

- ・「アート展示機能」については、現代美術を中心とした作品を展示
- ・市民や芸術家が作品を制作できる機能を配置

世界を感じる芸術や文化に触れることができる

市民・アーティストが文化・芸術活動を行うことができる

人が集まる、賑わいを創出する

アート展示機能

市民活動・交流機能

賑わい創出機能

煉瓦倉庫

**(1) 展示スペース**  
企画展示空間、常設展示空間等

**(2) 収集・保存スペース**  
収蔵庫（美術品、写真・映像コレクション、美術資料等の収蔵）

**(1) 文化創造・発信スペース**  
ギャラリー（地元企業や大学等とも連携して新しいメディアやデザイン、アートの動向を紹介）、ミュージアムショップ 等

**(2) 市民活動・交流スペース**  
アートカフェ、サークルルーム、アートプレイングルーム 等

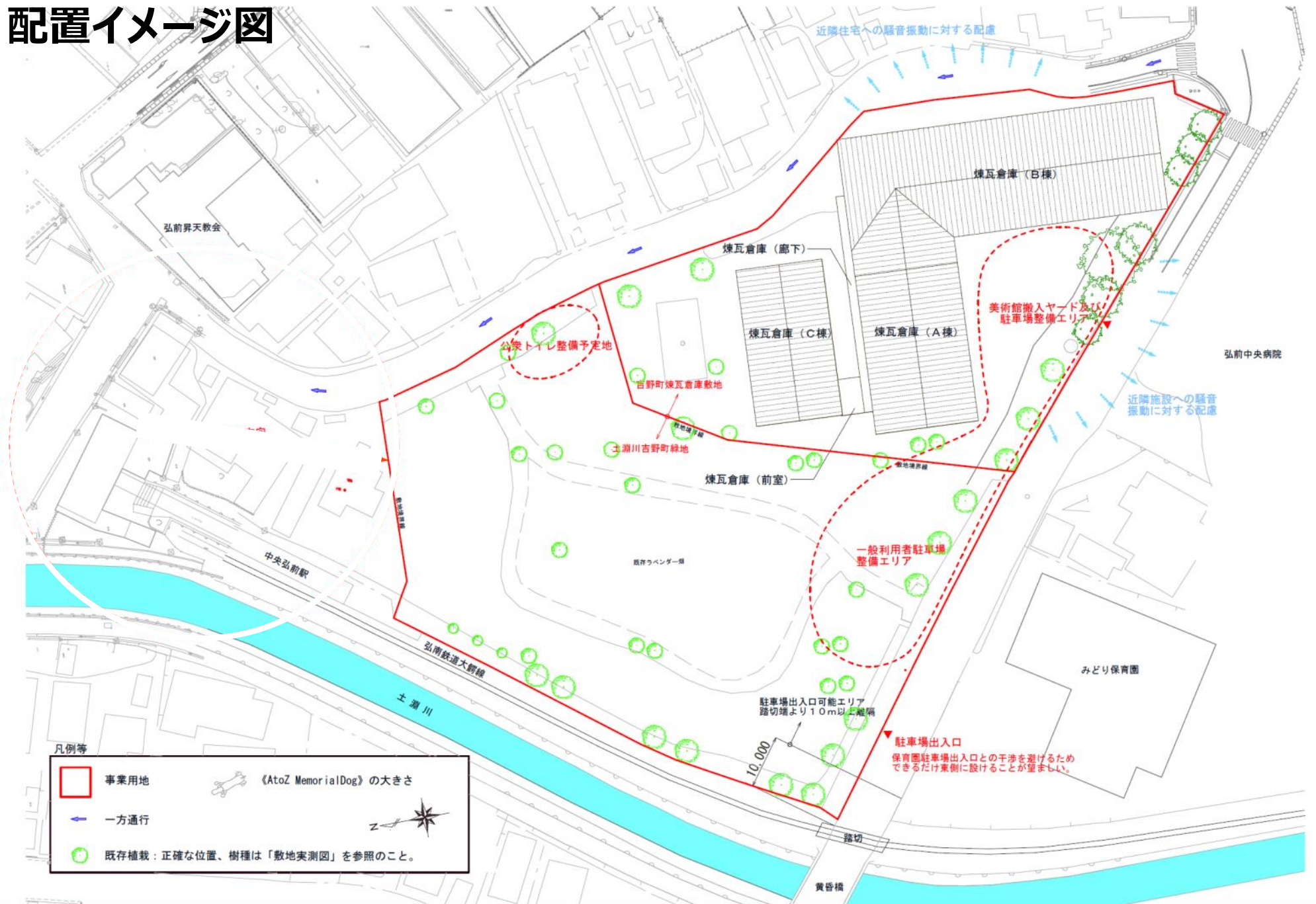
**(3) 教育・普及スペース**  
ワークショップルーム、レジデンス・スタジオ、アトリエ工房、ライブラリーラボ 等

**(1) 民間商業スペース**  
カフェ、レストラン、ライフスタイルショップ、シェアオフィス、ブックカフェ

緑地

**屋外展示、イベント、休憩スペース 等**

# 配置イメージ図



凡例等

	事業用地		《AtoZ MemorialDog》の大きさ
	一方通行		
	既存植栽：正確な位置、樹種は「敷地実測図」を参照のこと。		

# 吉野町緑地周辺で計画している事業（現時点での計画）

